

# あぶたんつうしん

132号

## 総合防災訓練実施

9月1日(月)は「防災の日」です。仙台河川国道事務所では、地震及び津波による被害を想定した情報収集などの訓練を行いました。

今回、岩沼出張所では安否確認や堤防などの施設の点検、被災施設の応急復旧計画立案等の実践的な訓練を行い役割を確認しました。

大規模な地震災害のとき、いかに迅速かつ確に「情報の共有」を行うかを重視した訓練となりました。



事務所での訓練風景



▲阿武隈大堰の地震計の確認

▲岩沼出張所の衛星電話使用の訓練及び反省会

## 職場体験学習

9月25日(木)、宮城教育大学附属中学校の生徒4名が職場体験学習に訪れました。

阿武隈大堰の操作室では、岩沼出張所や阿武隈大堰の仕事内容の説明を受け、監視カメラの操作体験やゲート設備の見学を行いました。また、阿武隈川を遡上してきているサケを目の当たりにして感激の様子でした。

短い時間でしたが、働くことについてみなさんの役に立てればと思います。



仕事内容の説明

カメラの操作体験

サケ発見!

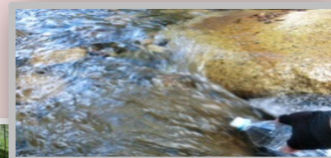


予備発電設備の説明

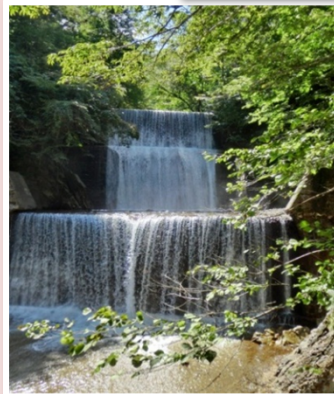
ゲート巻き上げ機見学

## 阿武隈川の源流

阿武隈川の源流は福島県西白河郡西郷村の旭岳(標高1835)から始まり、源流部は「ふくしま水三十選」のひとつに挙げられており、一部は日光国立公園に指定されています。



《新甲子温泉阿武隈川源流の碑》  
周囲は遊歩道となっており清流を眺めながら散策が出来ます。



《甲子温泉大黒屋上流の砂防堰堤(さぼうえんてい)》  
ここより先の阿武隈川源流は登山や沢登りが必要で案内人と同行しないと辿ることができない。

“阿武隈川河川整備基本計画”より出典